



No.12

2008. 3. 1

マイナス15℃の世界

ラニーニャ現象の影響でしょうか昨年の暖冬傾向とは違い、今年の冬は寒い冬でした。マイナス15℃まで下がった日が2日、マイナス10℃以下になった日が10日以上ありました。また雪もかなり降り、敷地内の積雪が50cmを越えました。まるで冷凍庫の中に入っているような世界でしたが、少年自然の家はスキーを楽しむ人たちにぎわいました。ほとんどの人が富士見パノラマスキー場と富士見高原スキー場へ行きましたが、清里や蓼科のほうへ行った人もいました。また、スキーに行かず、少年自然の家の敷地内でその遊びや雪遊びを楽しむ団体もいました。自然教室で来た中学生も元氣一杯のスキー体験を通し、多くのものを学んだようです。夜は比較的よく晴れ、素晴らしい星空に恵まれました。床暖房の効いているアストロハウスですが、屋根が開き、星空が見えると床こそ暖かですが外気にさらされ、頬や耳が痛いくらいの寒さです。それでもオリオン座、大犬座、こいぬ座、ふたご座、ぎょしゃ座、おうし座などが、冬の大三角形や冬のダイヤモンドを形作り、私たちの目を楽しませてくれました。特に今年は冬のダイヤモンドの中に赤いルビーのような火星がひときわ明るく輝き、夜空を華やかにしてくれていたようです。

所長のひとりごと 10

三井 一 則

連日マイナス10度以下を記録していた一月の文字通り大寒のころ、暖冬予想を裏切る寒さの中ご利用いただいた家族の方から、(初めてマイナス15度を体験しました!)と、驚きと喜びの感想を寄せていただきました。当たり前前に寒い八ヶ岳の冬、高く澄み切った青空を堪能いただけたでしょうか。あれから2ヶ月弱、あっという間に三月を迎えました。

昨年、高校野球甲子園大会を観戦に行く機会がありました。気持ちよく晴れ渡りスタンドから青空も見えたのですが、どうも空の高さが違う気がしてなりません。「空が低くない?」と一緒にいった子供も言うのです。満員のスタンドの上空には青空が広がって、雲もゆっくりと流れていて…でも確かに空が低く感じてしまうのです。毎日2千メートル級の山並みを端境に空を見ているのと、標高数十メートル(推定です)のところから見ると空の高さの感覚が違うのか、川崎へ行ったとき見た空も、そんなに低くは感じられないのにと不思議でした。季節によるのか場所のせいかわからない、「青空」の写真集でも載っていないので、あれは私たち親子の気のせいだったとも思えません。

ところで、四月からは新年度の事業がスタートです。不思議なことの発見に、八ヶ岳での体験活動への参加をお待ちしています。

2008 3・1

主催事業

1月2月の「八ヶ岳自然紀行」は1月19、20で親子でスキーのパート1を、2月2、3日でパート2を、2月23、24日でパート3を、合計3回のスキーをテーマにしたものを実施しました。参加者は1回目は親が21名、子が25名の46名、2回目は親が14名、子が15名の29名、3回目は親が11名、子が11名の22名の参加者がありました。3回連続して参加した親子もありましたが多くは1回だけの参加でした。いずれの回も初日は昼食を少年自然の家でとってから富士見パノラマスキー場へ行き、スクールに入って練習したり、スクールに入らず親に教えてもらったりしました。少年自然の家へ戻り夕食。その後アストロハウスで

都会では見られない素晴らしい星空観察をしたあと、希望者にスキーの勉強会を持ちました。翌日は午前中から午後2時30分頃まで滑り、午後3時頃解散しました。どの回も初心者か、少し滑れる程度の方が多かったのですが、皆2日間のレッスンで驚くほど上手に滑れるようになりました。



地元の人を対象にした「富士見星空観察会」は1月11日と2月8

日に実施しました。1月はあいにくの雨で星空は望めませんでした。1月の星座の話のあと、月探査ロケット「かぐや」の映像を入手しましたので、それを見てもらいました。2月は快晴に恵まれ、冬の星座をたどったあと、大型天体望遠鏡で星の色に注目し、赤い星をいくつか見ました。また、二重星やいろいろな星雲や星団を満喫しました。1月の参加者は6名、2月の参加者は7名でした。また、土曜・日曜のグループ・家族を対象にした「ふれあいイベント」は、クラフトを中心にした昼間の参加者はありませんでしたが、宵のアストロハウスでの星空観察には1月は合計113名、2月は合計145名の参加希望者があり、八ヶ岳の素晴らしい星空を堪能して頂きました。

インターネットでの申し込み

ホームページから、ご利用の申し込みが可能です。申し込んでいただいた場合、ご利用の可否を出来るだけ早く、申込者に伝えようと努力しております。調整に手間取った場合でも2日以内に返信しています。

川崎市内の団体、グループ、家族は3ヶ月前から、川崎市外は2ヶ月前から申し込みができます。ホームページから、直接申し込みができるほか、空き室情報、料金等についても見る事ができますので参考にご覧ください。

<http://www.kawasaki-yatugatake.jp/>

もちろん、ファクスや郵便での申し込みも受け付けております。

平成 20 年度主催・自主事業一覧表

タイトル	内 容	開 催 日
八ヶ岳自然紀行 毎回テーマを決め、20～50名程度を募集し、宿泊体験を通して、八ヶ岳の自然、地域、文化への理解を深めていただくと共に、参加者相互の交流を図ります。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 信州山里花めぐり ・ 新緑の八ヶ岳ハイキング ・ 初夏の花めぐり ・ ホタルと美術館めぐり ・ 八ヶ岳登山 ・ 幼児のためのお月見と自然遊び ・ 秋の味覚と八ヶ岳ハイキング ・ 紅葉めぐりと蕎麦打ち体験 ・ 初冬満喫 八ヶ岳のクラフトワーク ・ 第1回スキー教室 ・ 第2回スキー教室 ・ 第3回スキー教室 ・ スノーシュー体験 	4 / 19～20 5 / 10～11 6 / 20～21 7 / 5～6 8 / 29～31 9 / 13～14 10 / 18～19 11 / 22～24 12 / 13～14 1 / 24～25 2 / 7～8 2 / 21～22 3 / 7～8
自然探検隊	川崎と富士見の子ども各20名程度を募集し、川崎での活動、八ヶ岳での活動を通して、川崎と富士見についての相互理解を図ると共に、子ども同志の交流を図ります。	① 6 / 7～8 ② 7 / 12～13 ③ 10 / 11～13
森の探偵団	年度当初に募集した15組程度の家族が、四季を通じた八ヶ岳の自然の中での農作業等の体験を通して、自然への理解を深めると共に、親子のふれあいや家族間の交流を図ります。	① 5 / 3～5 ② 8 / 22～24 ③ 10 / 17～19
八ヶ岳ふれあいイベント	土・日・祝日に少年自然の家を利用するグループ、家族を対象に、クラフトと星空観察のプログラムとを提供します。クラフトの内容は <ul style="list-style-type: none"> ・ バードコール ・ 小鳥の巣箱 ・ 白樺クラフト ・ 焼き板クラフト ★クラフト・星空観察の参加費は無料です。	毎度・日・祝日の午前1回、午後1回
富士見星空観察会	アストロハウスで毎月の星座をたどると共に、大型天体望遠鏡でその時折の各種天体を観望し、八ヶ岳の暗い夜空と宇宙への理解を図ります。曇天雨天で星が見えない時は宇宙の興味深いお話をします。	毎月1回（8月は除く）
夏季利用団体事前実地踏査	夏季利用団体の指導者、担当者を対象に、それぞれの資質向上と、団体相互間の交流連携を図り、よりよい八ヶ岳での体験活動を行えるようにします。	5 / 24～25

詳細についてはお問い合わせください。

催しもの案内

ハヶ岳ふれあいイベント

土曜日、日曜日、祝日にグループ、家族でご利用いただく方を対象に、午前1回、午後1回、次のようなプログラムを用意しております。参加費は4月からいずれも無料になります。参加申し込み等、詳しくはお問い合わせください。

★ネイチャークラフト

小鳥の巣箱作り、バードコール作り、白樺クラフト、焼き板クラフトの中から1つを選びます。八ヶ岳での思い出に、自分で作ったものをお土産に持ち帰ることがができます。

★星空観察

19時～20時まで、アストロハウスで満天の星空を見ながら折々の星座観察と、大型天体望遠鏡での

天体観察をします。火星・土星や星雲や星団などを見ることが出来ます。



ハヶ岳自然紀行

八ヶ岳の自然、地域、文化への理解を深めてもらえるように、毎月1～2回開催しています。

●雪の世界

・スノーシューで雪の野山を歩き、雪中の自然を観察します。

・3月1日～2日（1泊2日）

●信州山里花めぐり

・高遠のコヒガン桜や山里の桜や草花を観賞します。

・4月19日～20日（1泊2日）

●新緑のハヶ岳ハイキング

・新緑の中、三分一湧水や鼻戸屋へハイキングします。

・5月10日～11日（1泊2日）

費用、内容、申し込み方法等、詳細についてはお問い合わせください。



あとがき

今年は寒い日が続く1・2月になり、敷地内に多くの雪を残したまま3月を迎えることとなりました。

それでも雪の下からフキノトウが顔出し、オキナグサがつぼみを膨らませ、名も知らぬ小さな緑の草の芽が顔を出しています。小鳥たちは恋のさえずりを始めています。地球は正確に太陽の周りをめぐり、自然はきちんと春の営みを始めているのです。そんな中、職員たちは年度末のまとめと4月からの新年度の受け入れや各種事業の準備に追われている今日この頃です。

川崎市八ヶ岳少年自然の家

〒399-0101 長野県諏訪郡富士見町境字広原
12067-482

Tel 0266-66-2011

Fax 0266-66-2014

ホームページでも情報をお伝えしています。

<http://www.kawasaki-yatugatake.jp/>

指定管理者 (社) 富士見町開発公社